

平成31年 4月18日
雄物川大規模氾濫時の減災対策協議会
(事務局：湯沢河川国道事務所)

第7回 雄物川大規模氾濫時の減災対策協議会を開催します

雄物川では、地域全体で洪水に備える「水防災意識社会」を再構築することを目的として、市町村、県、国が連携・協力して減災のための目標を共有し、ハード対策とソフト対策を一体的、計画的に推進するため、平成28年に「雄物川大規模氾濫時の減災対策協議会」を設立し、各機関が連携して、減災のために取り組む事項をまとめた「雄物川の減災に係る取組方針」を策定し、様々な取り組みを行ってきました。

そのような中、雄物川では平成29年7月と8月の二度にわたり、立て続けに秋田市と大仙市を中心に各地で多数の洪水氾濫被害が発生し、平成30年5月には、神宮寺水位観測所（大仙市）で5月の観測史上最高となる水位を記録するなど、短期間に大きな洪水が頻発している状況です。

雄物川での度重なる洪水に対し、本協議会では、より一層減災に対する取り組みを充実させ地域全体で洪水に備えるため、「第7回 雄物川大規模氾濫時の減災対策協議会」を開催します。

【 雄物川大規模氾濫時の減災対策協議会の構成機関 】

秋田市、横手市、湯沢市、大仙市、仙北市、美郷町、羽後町、東成瀬村、秋田県
秋田地方气象台、秋田河川国道事務所、玉川ダム管理所、湯沢河川国道事務所
(今回の規約改定により、成瀬ダム工事事務所も加わる予定です)

1. 日時：平成31年 4月22日（月） 13：30～15：30
2. 場所：大仙市神岡農村環境改善センター
(大仙市神宮寺下川原前開100) 別添案内図のとおり
3. 内容：別添次第のとおり
4. 会議の公開及び一般傍聴について
 - ・本会議は、原則として公開としております。
 - ・報道関係者の席を用意しております。
 - ・一般の方で会議の傍聴を希望される方は、会場の都合により数に限りがありますので先着順とさせていただきます。

※発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲・湯沢・角館支局、秋田民報

《協議会事務局：問い合わせ先》

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所
湯沢市関口字上寺沢64-2
電話0183-73-5544

技術副所長（河川） 小嶋 光博（内線204）
調査第一課長 野口 暁浩（内線351）

第7回 雄物川大規模氾濫時の減災対策協議会

日時：平成31年4月22日（月）13:30～15:30

場所：大仙市神岡農村環境改善センター

多目的ホール

進行：湯沢河川国道事務所 河川担当副所長

次 第

1. 挨拶

2. 議 事

(1) 幹事会の報告について

(2) 「雄物川大規模氾濫時の減災対策協議会」規約改定について

(3) 平成31年度取組計画について

(4) 要配慮者利用施設避難確保計画作成状況及び洪水ハザードマップ周知等に関する取組状況について

(5) 防災教育の取組状況について

(6) 水防災意識社会再構築に向けた緊急行動計画について

(7) その他

【参考】

雄物川大規模氾濫時の減災対策協議会 協議会委員

秋田市長	秋田県	気象庁
横手市長	総務部 危機管理監	秋田地方気象台長
大仙市長	建設部長	東北地方整備局
仙北市長	秋田地域振興局長	秋田河川国道事務所長
美郷町長	仙北地域振興局長	玉川ダム管理所長
羽後町長	平鹿地域振興局長	湯沢河川国道事務所長
東成瀬村長	雄勝地域振興局長	

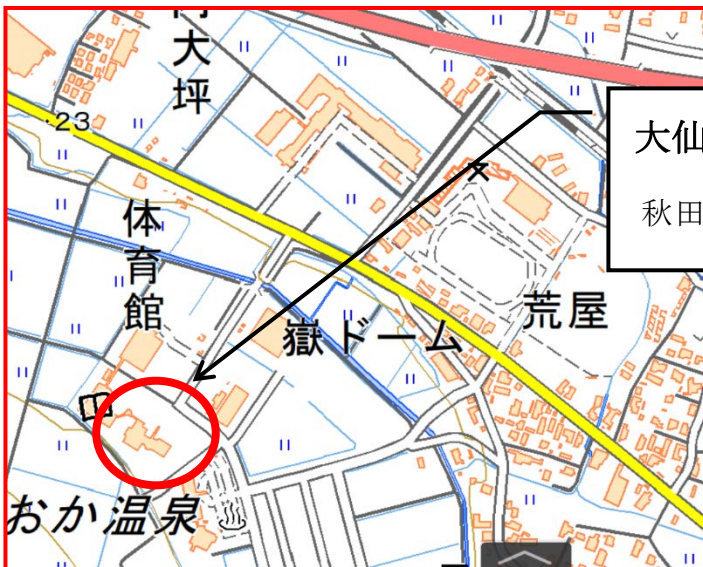
案内図

秋田市
方向



横手市
方向

(拡大図)



大仙市神岡農村環境改善センター
秋田県大仙市神宮寺下川原前開100